



芦生

森

の
いぶき
とどり



2026
3/7^{sat} - 5/10^{sun}

開館時間：9時30分～17時（入館は16時30分まで）

休館日：毎週月曜日（5/4は開館）、4/30、5/7

入館料：大人310円（250円）/ 学生200円（160円）/
小中学生100円（80円）

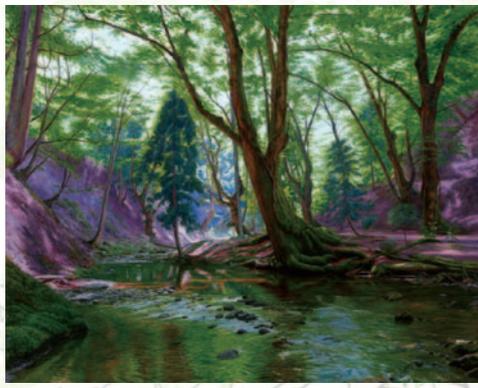
※（ ）内は20名以上の団体料金、南丹市在住または在校の小・中学生は入館無料

※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方は別途割引料金となります（手帳をご提示ください）

Tanaka Naoko
田中直子



芦生・灰野の老杉 (田中直子)



陽光の森・芦生 (吉田伊佐)



ミュンヒハウゼンの鹿 (出原司)

Izuhara Tsukasa
出原司

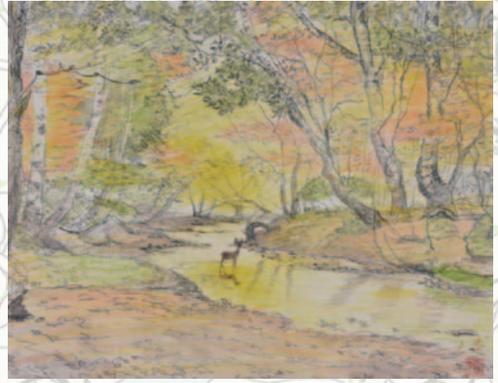
Toyoshima Toshiiko
豊島淑子



ごしげんなどうぶつトチノキとツキノワグマ (太田果南)

芦生の森

いぶきとりどり



秋の森 (猪熊佳子)

Inokuma Keiko
猪熊佳子

京都丹波高原国定公園は、京都市、綾部市、南丹市、京丹波町の広大な区域にまたがります。なかでも、由良川の源流である芦生の森は、原生的な自然を有し、希少な動植物の生息地でもあります。

本展は、国定公園指定 10 年を機に、豊かな自然環境と深く根ざした地域文化が共存する京都丹波高原国定公園の魅力と、芸術の力を通じて広く発信します。作家が独自の視点で捉えた森の姿、原生林をはじめとする樹々や野生生物の息吹を色彩と筆致で表現された作品群が、芦生の多様な魅力を浮かび上がらせます。また、シカ害や植生保全等、今起きている課題をパネル等で紹介し、保護活動の重要性について発信します。本展を通じて、自然の美しさと環境保全の意識を深め、持続可能な未来への共感を育む機会となれば幸いです。

Hirata Yuka
平田有加



森深く (平田有加)



トチノキ・アオギミル (豊島淑子)



芦生の森の一コマ (田中花音)

Ota Kana
太田果南

Tanaka Kanon
田中花音

Yoshida Isa
吉田伊佐

ミュージアムトーク

(作家による展示会出品資料を中心とした資料解説)

- ① 3月20日 (金/祝) 平田有加氏
 - ② 4月12日 (日) 猪熊佳子氏
 - ③ 4月26日 (日) 田中直子氏
- (①②③ともに 13:30 ~ 14:30) 【会場】南丹市立文化博物館 【参加費】無料 (要入館料)

背景：アズキナシ・ヒロガル [部分] (豊島淑子)

アクセス

- ◆自動車…京都縦貫自動車道「園部IC」「八木西IC」より約5分。園部公園駐車場をご利用ください。
- ◆公共交通…JR園部駅下車、駅西口より京阪京都交通バス「八田線」もしくは「園篠線」に乗車、「交流会館前」下車すぐ。または市営ぐるりんバスで「図書館前」下車すぐ。

〒622-0004 京都府南丹市園部町小桜町63番地
TEL.0771(68)0081 / FAX.0771(63)2983
<https://nantan-museum.jp>



南丹市立文化博物館
Nantan City Museum of Culture



表面掲載画像版：左上から時計まわり
芦生の動物相 (田中花音)、雪融の詩 (芦生の山葵) (平田有加)、大カツラ・春 (吉田伊佐)、芦生・灰野 (野ミズナラ (田中直子)、オフィーリア (出原司)、しか (夏毛) (太田果南)、天空の森 (猪熊佳子)、アズキナシ・ヒロガル (豊島淑子) [全て部分]